

慶應SDM17期「延長戦」コミュニティ運営案

目的

大学院が好きすぎて（？）修了時期を後ろ倒しにした17期メンバーが、研究・学習の進捗を共有しながら学習意欲を維持し、関係者とのゆるやかなつながりを再構築する定期的な場を設ける。

開催概要（案）

- 対象: SDM17期生（在学延長メンバー）
- 頻度: 月1回（原則：月末）
- 会場: 日吉協生館

セッション構成（案）

- オープニング: 目的共有／参加ルール／当日の流れ確認
- 近況共有: 1人1～2分
- 学習・研究共有: 各参加者「発表10分＋対話10分」※人数に応じて調整
 - 口頭中心でも可
 - スライドやメモなど、軽いアウトプットがあると尚良し
- クロージング: 次回予定確認、連絡事項、等

共有テーマ例

- 2026年秋修了を目指すメンバー: 研究進捗（研究計画、仮説、実験・調査設計、途中結果、等）
- それ以外のメンバー: 最近学んだことの要点共有（短くてOK。誰かの気づきにつながれば十分）
 - 以下は共有の型の例：
 - 体系参照型 — 体系書籍／ハンドブックの要点整理（例: INCOSE SE Handbook 第5版）
 - 方法論理解型 — 手法の適用理解や解釈（例: ソフト・システムズ・メソドロジー）
 - 応用・実務接続型 — SDMの学びを実務でどう活かしたかの事例